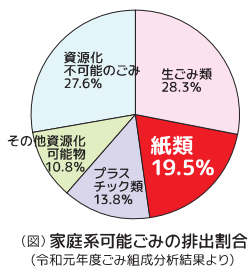
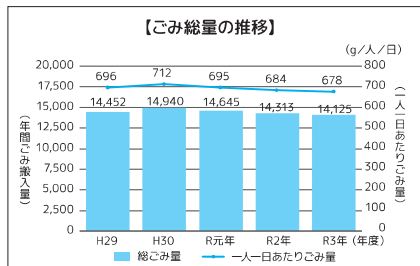


ごみの現状

令和3年度
(2021年度)
ごみ・資源物の量
14,125t
1人1日あたり
678g



家庭から排出されるもやすごみのうち約2割は紙類です。
リサイクルに取り組むことでもやすごみを減らしましょう。

向日市のごみ発生量は、2016年(平成28年)まで減少傾向にありましたが近年ごみの減量が進んでいない状況にありました。そこで、向日市廃棄物減量等推進審議会の提言を受け、ごみの減量・資源化を進めるために2022年(令和4年)2月から燃やすごみに指定袋を導入するほか、古紙集団回収助成制度の創設、拠点回収の拡大などに取り組んでいます。収集されたごみは、向日市、長岡京市、大山崎町の2市1町で構成する乙訓環境衛生組合(クリーンプラザおとくに)で処理しています。

ごみを減らす取組み

「3つのR」は環境に優しいキーワード

ごみを減らすポイントである3つのR。3つのRはごみを減らしていくうえで効果的で、資源の有効利用に寄与します。生活の中で、自分だけの3つのRを探してみましょう。

ごみを減らすことは
それほど難しいことではありません。
ちょっとした工夫によって
ごみの減量ができます！

リデュース
Reduce
「ごみを減らす」
ゴミになるものを
買わない・持ち込まない

リユース
Reuse
「再利用」
買ったものを
最後まで使う

リサイクル
Recycle
「再生利用」
もう一度資源として
使えるよう分別を行う



詰め替え商品やリサイクル
しやすい商品を選ぶ！

シャンプーや洗剤などは詰め替え
タイプにしたり、環境のことを考え
たリサイクル商品や「エコマーク」
のついた商品を選びましょう。

必要以上のものは
買わない！

必要ではないのに、衣類や食品な
どの大安売りやセール品に目が
いってしまいますが、本当に必要
なものなのか考えてみましょう。

長く使えるもの、修理可能
なものを選ぶ！

丈夫で長く使えるものや、修理が
できる(してもらえる)などを考慮
して、購入を心がけましょう。

向日市生ごみ堆肥化容器購入費補助金公布制度申請手続

ごみの減量と有効利用を図るため、生ごみ堆肥化容器購入費の一部を補助しています。

- 対象者：向日市内に住所を有し、住居している者。事業所等の法人は除く。
- 補助器数：1世帯につき2基以内、電源を必要とする容器については1基
- 補助内容：購入金額の2分の1 上限額：非電源式4,000円・電源式10,000円
- 申請手続：補助金申請書には、機種等の名称及び購入者の氏名が明記された領収書の写し、購入商品の仕様が分かるものを添付



「食品ロス」を減らしてごみ減量

食品ロスとは、「食べられるのに捨てられてしまう食品のこと」で、例えば食品の売れ残りや食べ残り、また、買い過ぎによる直接廃棄などがあげられます。国内では、年間約522万トン(2020年(令和2年)度)、国民1人1日あたり、およそ茶碗1杯分のご飯の量(約113g)が捨てられていることとなります。そのうち、およそ半分は一般家庭から出ていると推計されています。



食品ロスを減らすには？

「3きり」をやってみましょう！

その1 使いきり(買った食材を使いきる)

- お買い物の前に冷蔵庫をチェック、整理整頓しましょう。
- 正しく保存、小分けして冷凍しましょう。

その2 食べきり(食べ残しをしない)

- 賞味期限はおいしく食べられる期間です。過ぎててもすぐに食べられないわけではありません。
- 残り物はアレンジして別メニューに。

その3 水きり(ごみを出す前に水をきる)

- 生ごみをめらさない、ひと絞り、さらに乾燥。



愛犬家・愛猫家のみなさんへ

犬の登録と狂犬病予防注射

生後91日以上の子犬は、生涯一度の登録と毎年1回の狂犬病予防注射が法律で決まっています。向日市では4月に、公民館などに会場を設けて登録と狂犬病予防注射を同時に実施しています。注射の日時と場所は「広報むこう」や「はがき」でお知らせします。

- 犬登録手数料 3,000円
- 注射済票発行手数料 550円



鑑札、注射済票は
あなたの犬の名札です。
必ず首輪に
つけましょう。

● マイクロチップの装着

マイクロチップを装着した犬の飼い主様は、所有者や所在地などの変更があった場合、市役所の手続きのほかマイクロチップ情報の変更手続きが必要です。



犬猫は愛情と責任を持って正しく飼いましょう

- 放し飼いを絶対しない
- 適正な繁殖(制限)をしましょう
- フンの後始末は飼い主の責任
- 他人に迷惑をかけない
- 猫は室内で飼いましょう

★犬・猫等の引き取りについて

犬・猫等のペットの死体は、有料で処理します。(手数料 1体2,100円) 動物の死体は、段ボール等に必ず入れてください(首輪等金属類は取り除いてください)。土日祝日及び時間外でも受け付けております。

★犬のフン害防止看板の配布

向日市では、フン害防止看板の配布を行っていますのでご利用ください。快適な住環境のために、フンの始末は飼い主が責任を持ってしっかり行いましょう。 ※数に限りがありますのでご了承ください。

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費等補助事業

向日市では、地域のみなさんと猫が、地域の中でうまく共存していけるよう、また、望まれない繁殖による不幸な猫を増やさないために、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助事業を行います。

- 対象者：向日市内に生息する飼い主のいない猫の不妊・去勢手術を受けさせ、その費用を負担した向日市民 または、向日市内の団体で、遵守事項についての同意書を提出する方
- 対象猫：市内で保護された飼い主のいない猫(飼い猫は対象外) ● 補助金額：1匹につき5,000円(上限額)

